

1 前提

該当する地域	平坦地～中山間
設定した経営規模	初夏どりブロッコリー150a、秋冬どりブロッコリー400a、スイートコーン30a、水稻50a
自家労働	2人
その他	育苗ハウスは鳥取型低コストハウスとし、補助事業を活用（1/2補助） 土寄せ作業は乗用管理機を使用。

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
								○……………◎	—————	□□□□□□□□□□			
								○……………◎	—————			□□□□	
		□											
		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□											

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (f) × (G) × 利子率
作業場・農具舎	木・瓦	100 m <sup>2</sup>	6,300,000	63	4,000,000	4,000,000	15	266,667	8	1,866,667	100	74,667
育苗用パイプハウス	6m×50m	1 棟	1,092,000	69	753,480	753,480	14	53,820	7	376,740	100	15,070
農機具格納庫	鉄骨	3 m <sup>2</sup>	180,000	63	114,286	114,286	15	7,619	8	53,333	100	2,133
トラクタ	35ps	1 台	5,354,800	63	3,399,873	3,399,873	7	485,696	4	1,457,089	100	58,284
ロータリ	180cm	1 台	748,000	63	474,921	474,921	7	67,846	4	203,538	100	8,141
管理機	6.3ps	1 台	310,200	69	214,038	214,038	7	30,577	4	91,731	100	3,669
全自動移植機	3.1ps	1 台	1,464,100	73	1,065,865	1,065,865	7	152,266	4	456,800	100	18,272
ブロードキャスト	300 <sup>リットル</sup>	1 台	344,300	63	218,603	218,603	7	31,229	4	93,686	100	3,747
動力噴霧機	自走式5ps	1 台	432,300	69	298,287	298,287	7	42,612	4	127,838	100	5,113
乗用管理機	17ps	1 台	2,860,000	73	2,079,220	2,079,220	7	297,031	4	891,096	50	17,822
軽トラック	4WD・5MT	1 台	1,200,000	63	761,905	761,905	4	190,476	2	380,952	100	15,238
合計			20,285,700		13,380,477	13,380,477		1,625,839		5,999,470		222,157

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
ブロッコリー	令麟、おはよう、むつみ	秋冬どり	920kg	黒ぼく畑 水田転換畑	400a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準			10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間		
は 種	7/上～8/下	育苗トレイ(200穴) 水稻育苗箱 用土：スミノイル 覆土：パーキエライト 種子(コート) 寒冷紗	25枚 25枚 120ℓ 30ℓ 5,000粒 7㎡	は種機	○ハウス又はトンネルの雨よけ育苗。 は種前から遮光し、予めハウス内・ トンネル内の温度を下げておく。 ○セルトレイに用土を均一に詰める。 ○各穴には種穴を鎮圧板などで均一に つける。 ○は種、覆土後、かん水する。 ○発芽まではトレイを被覆し、乾燥を 抑えて、発芽を促す。			2.0		
育 苗 管 理	7/上～10/上			動力噴霧機	○かん水は、培土が乾きすぎないように 適宜行う。	5.5	1.0	5.5	ガソリン 2.0	
		液肥(育ちくん)	0.3ℓ	動力噴霧機	○は種後10～14日後から、液肥を1週 間に1回程度、施用する。					
		フローバックDF	7g		○害虫防除をする。	0.3	1	0.3	ガソリン 0.2	
本 ぼ 準 備	7/下～10/上	発酵鶏糞 (又は堆肥) 粒状苦土セルカ2号 BMスペシャル有機280 スーパーIBS222	200kg (2,000kg) 120kg 120kg 20kg	プロドキャスター トラクタ・ ロータリ	○元肥は定植の2週間前に施用する。  ○耕耘・整地する。	3.0	1	3.6	軽油 4.0	
定 植	8/上～10/上	ランマンフロアブル キョウ顆粒水和剤 フロンサイドSC	21cc 105g 500cc	トラクタ・ ロータリ	○根こぶ病、害虫防除  ○耕耘	0.5	1.0	0.5	軽油 5.0	
		アグロマックス水和剤 かん水チューブ かん水器具	250g 100m 1セット	定植機 動力噴霧機 エンジンポンプ	○定植：株間34cm×条間70cm(4,200本) ○除草剤(定植直後、100ℓ) ○高温期の定植は、涼しい時間帯に行 い、たっぷりかん水しておく。	2.0 0.5 0.5	2 1.0 1	3.0	ガソリン 2.0 ガソリン 2.0 ガソリン 2.0	
中 耕	8/中～10/中			管理機	○定植10日後に中耕する。	0.5	1	0.7	軽油 4.0	
追肥・土寄せ	8/下～10/中	燐硝安加里S677	20kg	管理機	○定植20日後に追肥を行う。 ○追肥後、土寄せする。		1 0.5	0.5 0.7	軽油 4.0	
病害虫防除	8/下～10/下	トルネードエースDE コルト顆粒水和剤 パレード20フロアブル カスミンボルドー フォリオゴールド プロフレアSC ウララDF メジャーフロアブル バリダシン液剤5	75g 37.5g 75ml 150g 200ml 100ml 100g 100ml 250ml	動力噴霧機  動力噴霧機 動力噴霧機	○黒腐病、黒すす病、べと病、 害虫防除(150ℓ)  ○べと病防除(150ℓ) ○黒腐、黒すす病、べと病、 害虫防除(200ℓ)	0.5  0.5 0.5	2  2 2	1.3	ガソリン 2.0  ガソリン 2.0 ガソリン 2.0	
収穫・調製・ 出荷	9/下～4/中	収穫台車		軽トラック	○早朝に収穫する。 ○調製、箱詰めする。 ○出荷する。		1 1 6.0	22.0 16.0 6.0	ガソリン 15.0	
後片づけ	11/上～7/下			トラクタ・ ロータリ	○耕耘する。	2.0	1	2.0	軽油 16.0	
合 計										
									68.9	

5 経営試算(10aあたり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	305,040	生産量① : 930 kg 単価② : 328 円/kg	
	主産物価額	0	生産量 : 単価 :	
	主産物価額	0	生産量 : 単価 :	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	305,040		
生産	種 苗 費	16,534		
	肥 料 費	47,136	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	18,926	"	
	諸 材 料 費	12,448	"	
	動力光熱費	13,929		
	農 具 費	8,724	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	1,406	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	0		
	共 済 掛 金	40		
	雇 用 労 賃	3,347		
	減価償却費⑤	40,646	別表のとおり	
	土地改良費	1,389		
	支払地代⑥	3,571		
	小計 (B)	168,097		
費	販売費一般	出荷資材費	23,546	
	管理費	販 売 諸 費	69,044	
		諸税負担金	816	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	896	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	223	借入資本利率2%
		小計 (C)	94,525	
経 営 費 (D)	262,622	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	86,840	農 従 労 働 時 間 : 65.3 生産管理労働時間 1.5 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	349,462	主産物単位当たり 376 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④		
自己資本	流動資本利子⑨	6,172	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
	利子(F)	固定資本利子	5,554 利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	1,190			
全算入生産費 (H)	362,378	生産物単位当たり 390 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	42,418	時間当たり 635 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	14	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-57,338	注) (K) =③- (H)		
家族労働報酬 (L)	29,502	時間当たり 442 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-44,422	注) (M) = (I) -⑧		

